飯塚市中心市街地活性化

タウンマネージャー 令和7年度上期活動報告 (6~10月)

令和7年11月25日 元野木·山本·角

1. タウンマネージャー (以下、TM) の紹介

商店街TM



元野木 正比古

(株)元野木書店 代表取締役 (株)スキマニヤモリ 代表取締役

商店街TM(R4~)

専門人材TM



山本 剛司

Emotional Design 主宰 ヲソラホンマチ企画室 専門学校非常勤講師等

元・川崎町観光協会 事務長

専門人材TM(R7~)



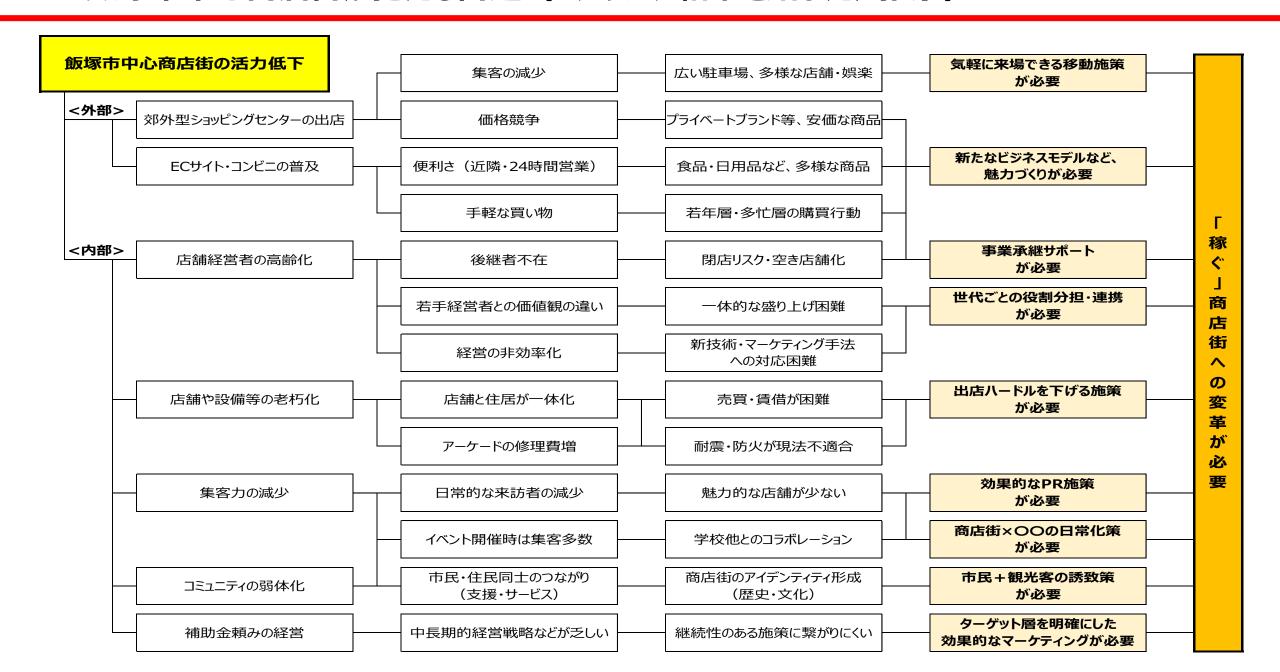
角聡

トヨタ自動車九州(株) 人財開発部 主査

(一社)九州経済連合会へ 出向経験有

専門人材TM(R7~)

2. 飯塚市中心商店街が抱える問題(ヒアリング結果を踏まえた推察)



【参考】飯塚市シルバー人材センター ~とまり木、アーティスト イン レジデンス~











出所:西日本新聞

歴史・文化(炭鉱、食、芸術) / 高齢者×アーティスト(東京藝大)×学生

3. TM 2025年度 取組みの方向性・・・7/3 飯塚市商店街連合会 定例理事会にて承認済

<コンセプト>

- ◆ (商店街をひとつの会社に見立て、) 自走できる「稼ぐ」商店街への変革
 - ・小さくても確実に「稼ぐ」仕組みづくり(ロールモデル→徐々に横展)、「稼ぎ」の流出防止
 - ・「昔のにぎわいの再現」ではなく、「これからの地域に必要な機能」づくり

<取組みの方向性>

- ①事業の再構築 : ターゲット顧客と提供価値を再定義、外貨獲得
 - ・飯塚市中心商店街ならではの、「体験」「人のつながり」「リアルな価値」を提供
 - ・事業コストに見合った効果を確認の上、事業の優先順位づけ・改廃(限られた予算・人材の有効活用)
 - ・各店舗のキラーコンテンツを揃えて外販(新たな販路開拓+外の人の呼び込み)
- ②事業手法の見直し: 収益モデルの多様化、産学官連携、外部人材・デジタルの活用
 - ・スペース貸出、空き店舗活用ビジネス(リノベーションほか)、IT企業ほか誘致、コワーキングスペース設置など
 - ・事業承継支援、学生・若手・移住者などの活用など
 - ・ターゲット顧客に届くSNS・動画での情報発信
- ③仕組み化 : 持続可能 且つ 稼げる運営モデルづくり
 - ・補助金頼みの単発イベントから「仕組み化」への転換
 - ・地域内経済循環の仕組みづくり(地元で稼ぎ、地元で使う流れを構築など)事業

令和7年度上期活動報告 (6~10月)

④ひよ子 飯塚本店

事例-1 二子山部屋激励チャリティイベントに合せた「どすこい市」の開催 <角>







成果:飯塚外からの来客に商店街をPRし、お金を落としてもらう(稼ぐ機会づくり)

事例-2 飯塚高校が企画・運営した商店街イベントの開催 <山本>















成果:地元高校生の主体性向上、地域内コミュニケーション・連携の深化

事例-3 万博でシルバー人材センター×飯塚高校が企画したあんパンの試食PR <山本>



※シュガーロード等、飯塚をPRする ポスターも展示









出所:西日本新聞

成果:食文化・歴史を世界へ発信、高齢者の社会参画(生きがいづくり)

事例-4 NPO法人サカエ会とコラボし、本町商店街にアンブレラスカイを展示 <山本>















成果:商店街へ人を呼び込むキラーコンテンツづくり

事例-5 飯塚小学校とコラボした「まちゼミ」の開催、商店街内の児童放送 <元野木>



たくさんの保護者も 商店街へ



一個という。 一般によった。 一般である。 一般である

出所:朝日新聞

出所:西日本新聞

成果:小学生の商店街への参加意識向上、小学生目線での商店街の魅力把握

事例-6 イベント出店等の管理や、空き店舗を利活用しやすい環境づくり < 元野木>

- ◆スペース借用・リノベーション等に関する 各種相談へ対応
 - 1)イベントスペース
 (出店、チャレンジショップ、ワークショップ等)
 - 2) 空き店舗
- ◆現在、**情報を一元化したWEBシステム化を 準備中**(24時間対応可)
 - → 出店希望店舗へポテンシャル (周辺人数等)をアピール



専用HPを作成中

想定効果: 利用・出店希望者の利便性向上、情報公開で信頼性向上

事例-7 飯塚まちなかチャンネル「スキマニラジオ」(YouTube) <元野木>



毎週、 木曜日18時 に公開中









成果:企業・個人を繋げる飯塚発のラジオ動画で、様々なコラボレーションを創出

事例-8 空き店舗の利活用検討(商店街×都市デザイン会社×近畿大学) <角>

- ・本町商店街内**「まるぜん」跡地**を筑豊クラフト社が借用しており、利活用を 構想中
 - → クラフトビール醸造・販売、休憩所、貸し店舗、シェアハウス 他
- ・9/25に現地確認会を開催し、関係者で意見交換
 - → 筑豊クラフト×UrbaniX(※)×近畿大学 小池ゼミ
 - ※:黒崎商店街で、空き店舗利活用の実績有
- ・後日、UrbaniX社と小池ゼミ生から、改装案、見積り、資金調達方法を 提案いただく予定
 - → ゼミ生 (院生) は住込み予定 + 修論テーマ













想定効果:新たなチャレンジを応援し、産学連携で商店街活性化の起爆剤に

<前半期の振り返り>

- ◆主に、将来に向けた種蒔きを推進
 - ・様々なコラボレーションを活性化
 - ・テレビ・新聞などの報道が話題に



出所: 福岡放送

- ◆一方、残課題あり
 - ・本町・東町以外への関与不足
 - ・全体のPR不足
 - ・実質的な「稼ぎ」への貢献不足

<後半期の取組み>

- ◆好事例を持続可能なものへ"仕組化"
 - ・種蒔きしたものを着実に育てる (やりたい! をカタチに)
 - 稼げる運営モデルづくり
 - ・アーティスト イン レジデンスとの連携 (文化×歴史の継承、文化×教育の交流)

- ◆本町・東町以外との対話も深化
- ◆全体のPRを強化 (SNS、YouTubeほか)
- ◆各店舗の経営状況把握と対策実行 (KPI:稼げたか否か)
 - ・定点で、簡易的アンケート実施

令和7年度タウンマネージャー上期活動報告会 2025.11.25(火)











